

茨城大学の局所排気装置等のメンテナンス方法と定期自主検査の見学

報告者	松井 春美	報告日時	令和5年10月5日(木)
実施場所	茨城大学 工学部	実施日時	令和5年9月20日(水)～21日(木)
参加職員数	1名		

・報告

茨城大学工学部技術部のご厚意により、局所排気装置等のメンテナンス方法と定期自主検査手法を見学させていただきました。1日目は、湿式スクラバと乾式スクラバのメンテナンス方法を中心に見学させていただきました。2日目は、メンテナンス後の局所排気装置等の定期自主検査に同行させていただき、排風機の検査及びベルト交換等を見学させていただきました。両日とも写真と動画を多く取得させていただきましたので、整理し本校の局所排気装置等のメンテナンス作業の参考資料として保管する予定です。



図1 屋上に設置された排風機

・詳細

茨城大学の3キャンパスにある100台以上の局所排気装置等を工学部技術部の皆さんがチームとなってローテーションを組んで業務に取り組んでおられています。すべてを検査し終わるのに約1か月かかるということです。実験室内にある局所排気装置等と屋上にある排風機を相互に確認しないとイケないため、二手に分かれ無線で連絡を取りながら作業をする必要があります。局所排気装置等の定期自主検査は義務付けられているため、安全に実験実習を行うためにも取り組まなければなりません。ご厚意で撮影させていただいた情報も多いため外部に公表をすることはできませんが、技術教育支援センター内で情報共有し、今後の業務の参考にさせていただきたいと思います。